

22世紀奈佐の浜プロジェクト



河川 公益財団法人河川財団による
基金 河川基金の助成を受けています。

藤前エクスカージョン

6月24日は藤前に集まれ
要申込み 参加費1,000円

伊勢湾への漂着物の中には石油由来の「生活ごみ」から上流域からの「流木」まで、ありとあらゆる「ごみ」があります。藤前エクスカージョンでは、ラムサール登録湿地の藤前干潟の清掃活動、230万都市の名古屋市から毎日回収される「ごみ」の焼却場「南陽工場」の見学、学習会を通じて上流域の森林保全や藤前干潟に代表される自然環境の保全と私たちの暮らしや活動、伊勢・三河湾流域の保全について学びます。

日時 平成29年6月24日(土)小雨決行
※前日17時に(<http://www.facebook.com/nasanohama>)でお知らせします。

会場 藤前干潟 藤前会館 稲永ビジターセンター

内容 <一般・学生>
【午前】・藤前干潟の清掃活動 名古屋市環境局南陽工場の見学
【午後】・ごみと海浜環境・流域循環の学習会
記念講演:「伊勢湾の漂着ごみの最新情報」
四日市大学環境情報学部 千葉 賢 教授
活動報告:「森の健康診断の10年とその後」
「藤前干潟のヨシ原調査の報告」
「葦から“ZOO”」(ヨシ布の製品化の取組み)

・意見交換会
<小・中学生>
【午前】・藤前干潟の清掃活動 名古屋市環境局南陽工場の見学
【午後】・稲永ビジターセンター&稲永野鳥観察館の見学
・藤前干潟の観察会

集合 各地より、藤前活動センターまでの無料送迎バスを運行します。

参加費 1,000円(昼食代)

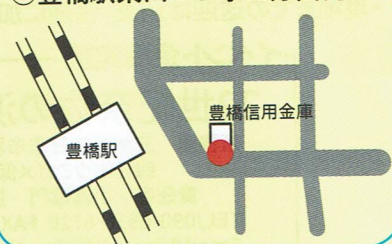
申込み 裏面申込書に記入の上、FAX又はEmailにてお申し込みください。

定員 三河方面 50名 尾張方面 50名

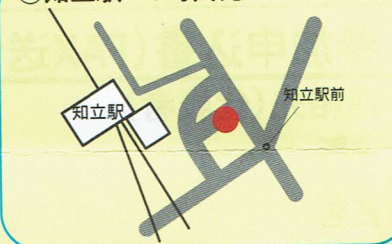
持ち物 飲料、雨具(雨天時)、軍手、健康保険証

三河方面

①豊橋駅東口 7時45分出発

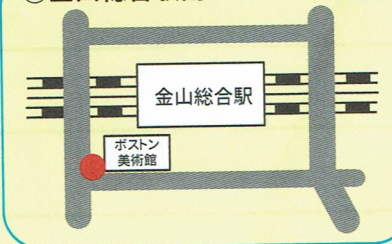


②知立駅 9時出発



尾張方面

③金山総合駅南口 8時45分出発



主催: イベント企画・実施 22世紀奈佐の浜プロジェクト委員会 旅行企画実施 サントラベル株式会社
 後援: 環境省中部地方環境事務所 国土交通省中部地方整備局
 伊勢湾総合対策協議会 海岸漂着物対策検討会(三重県 愛知県 岐阜県 名古屋市) 鳥羽市
 ※本活動は公益社団法人河川財団「河川基金」、あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業
 岐阜県「清流の国ぎふ森林環境税」の支援により実施しています。

愛知県版

22世紀奈佐の浜プロジェクト

伊勢湾流域を発生源とする流下ゴミは年々増え続け、年間1万tを超えていると言われています。その2分の1が三重県の鳥羽市に漂着ゴミとして打ち上げられています。なかでも、のり、わかめ、牡蠣などが特産で自然の眺めが美しい答志島に年間数千tの漂着ゴミが押し寄せてきます。

島の皆さんや漁業関係者は何とかのり網を守りたいと、ゴミを集めますが、拾っても拾っても、次のゴミが押し寄せてきます。しかも、答志島の皆さんは奈佐の浜に漂着したゴミをオイルフェンスで囲って、再び漂着ゴミとなって他の地域に害を及ぼさないようにしています。

島の人達の力だけでこの問題を解決するにはすでに限界を超えています。ここに、我々、伊勢湾流域で活動する森・川・海的环境団体も、一つの目標に向け、全員で協力し、行動しようではありませんか。

5年後に奈佐の浜の漂着ゴミの3分の1減

10年後に奈佐の浜の漂着ゴミの半減

100年後の奈佐の浜の漂着ゴミゼロ

“奈佐の浜に 伊勢湾に 豊かな海を取り戻そう”

◆発足の経緯とこれまでの活動

伊勢湾・三河湾流域沿岸の愛知、岐阜、三重の各地で市民団体による清掃活動や市民団体の連携を大切にする活動が展開されていました。その中で平成24年1月29日に開催された「ゴミと水を考える集い」で東海3県の市民団体による答志島の清掃活動が提案され、2月26日「森・川・海ひだみの流域シンポジウム」で連携が議論されました。また、3月3日「伊勢湾流域再生フォーラム」で答志島桃取漁協の小浦さんが実情を訴えました。それらを受け、奈佐の浜プロジェクトへの参加呼びかけや規約・体制を確認し、平成24年4月1日に「22世紀奈佐の浜プロジェクト」が発足しました。

発足以来、毎年、6月には流域各県（愛知、三重、岐阜）での流域の現状を学ぶ「流域エクスカージョン」、10月には答志島奈佐の浜での海岸清掃活動を続けています。平成28年10月に開催した「揖斐川エクスカージョン」まで、5年間で2,500人を越える環境団体、市民の皆さんが活動に参加しています。また、伊勢・三河湾の各流域では、流域の保全に関わる様々な活動が繰り広げられています。さらに、平成28年5月27、28日に三重県「四日市で開催された「市民の伊勢志摩サミット」の分科会では、22世紀奈佐の浜プロジェクト委員会が呼びかけ、流域思考による持続的で豊かな未来づくり「伊勢湾イニシアティブ」を提唱し、流域思考の理念を発展させる10の提言を採択しました。

☆現地までの送迎（無料）について☆

・送迎バスはサントラベル株式会社（岐阜県知事登録旅行業第2-244号）が委託したバス会社（一般貸切旅客自動車 運送事業登録）が運行します。

・集合地より名古屋市港区藤前までは22世紀奈佐の浜プロジェクト委員会のスタッフが同行します。

※添乗員は同行しません（その代行者「バス乗務員」が行程を管理します。尚、総括旅程管理はサントラベル（株）で行います。

☆その他（保険等）☆

・活動中は、社会福祉協議会の行事保険に加入します。（全行程に有効です）

補償金額：死亡保険金400万円、後遺症保険金400万円（限度額）、入院保険金日額3,500円、手術保険金（入院中35,000円、外来17,500円）通院保険金日額2,200円

※上記以上の補償を望まれる方は、傷害保険等を各自で加入されることをお勧めします。

・現地までの送迎は別途、保険に加入します。

イベント企画実施

22世紀奈佐の浜プロジェクト委員会

事務局 三重県四日市市羽津町2-16
四日市ウミガメ保存会内

責任者 小浦嘉門 担当者 井上誠二

TEL/090-6916-6720 FAX/059-345-3022

Email/hinaga762@outlook.com

旅行企画実施

岐阜県知事登録旅行業第2-244号
一般社団法人日本旅行業協会会員

サントラベル株式会社

大垣市二葉町8-16-4

TEL/0584-81-9333 FAX/0584-81-9688

総合旅行業務取扱責任者 柴田由美

参加申込書（FAX送信用） ×切り 6月16日（金）

連絡先（代表者）

住所

電話（携帯）

氏名

Email

氏名	所属	年齢	集合場所

参加申し込みに関わる個人情報は、22世紀奈佐の浜プロジェクトの活動以外には使用しません

◆申し込み先 22世紀奈佐の浜プロジェクト委員会 事務局（愛知県）
・愛知県の方 FAX:0568-52-0267 Email:suzuki.1@re.commufa.jp